

# 池田町総合教育会議 議事概要

1 開催日時 令和3年3月5日（金）16:00～17:15

2 場 所 池田町文化交流会館2階 大会議室

3 出席者

杉本 博文 （池田町長）  
内藤 徳博 （池田町教育長）  
佐藤 秀幸 （教育長職務代理者）  
佐飛 正美 （教育委員）  
岸本 英明 （教育委員）  
南田 哲也 （教育委員）  
飯田 康志 （池田町教育委員会事務局長）  
内藤 則幸 （池田町教育委員会教育企画官）  
山本 弘紀 （池田町教育委員会事務局主幹）

4 開 会

5 町長挨拶

本日は、池田町教育大綱の実行計画としての、池田町学校教育向上プランに基づく今年度の取組みの実施状況をご報告し、それらの成果や課題を踏まえての令和3年度の取組み方針および予算（案）について皆様のご意見ご審議をいただきたい。

6 教育長挨拶

令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策として、学校行事の休止や延期等もありましたが、そのような中でも関係各位の協力をたまわり取組んだ状況のご報告と令和3年度の方針についての説明を致しますので、皆さまのご意見等をいただきたい。

7 協議事項

- (1) 令和2年度の教育施策状況と学校教育向上プランの実施状況について  
(別添資料にて教育長より説明)

**町 長**

委員の皆さんのご意見を伺いたい。

**委員 A**

コロナ禍でのやはり子ども達にもストレスはあったと思うが、学校が始まってから学校を休みがちになった児童生徒がいたというようなことはなかったか。

**教育長**

その点は心配していたことであったが、そのような子供たちはいなかったので安心している。

**企画官**

学年を組み合わせた分散登校を早期から実施したことがよかったのではないかと思っている。少しずつ生活のペースを作っていくことができ子供たちもスムーズに学校生活に入っていたのだと思う。

また、ステイホーム中に兄弟や家族での関わりが増えた、家の手伝いをしてくれるようになったなどの意見もアンケートにありました。

**委員 B**

私も授業を見学させていただく機会もありありますが、子供たちの様子からも協同的学びが良い方向にいらっていると感じています。先生方は新しいことなのでご苦労も多いと思いますが、教育委員会事務局でも支援体制をとっていただき心強いと思います。今後とも継続的な支援をお願いしたい。

**委員 C**

コロナ禍で学校でも行事ができなくなったこともあったが、まーるいテーブル会議等で町の人に学校での様子を知っていただいたり話し合う機会を持っていただいているのはいいことだと思う。このように一般の方にも情報を出していくのはいいことだと思う。

- (2) 令和3年度の教育費予算について  
(別添資料にて教育長および事務局長より説明)

## 町 長

委員の皆さんのご意見を伺いたい。

## 委員 C

英語の教科化、ICTの導入など学校現場では次々と様々なこと取り入れられています。教員が疲弊してしまうのでは、子供たちによい教育ができず本末転倒となってしまう。教員や学校現場への支援をお願いしたい。

## 教育長

池田町においては、教員の加配を行いチームティーチングの実施、ALTや外国人講師の派遣、部活動ではローカルティーチャーの力を借りるなどしているところです。

## 町 長

私も委員と同様の認識で、先生の負担増こそ子供たちに影響を与えると思う。現在、教育現場への施策が矢継ぎ早に行われている感があるので、私たちも教育長、首長という立場で是正にむけて活動をしていきたい。

また、ICTの活用については民間の力を借りるなどして、先生間の格差ができないよう対応していきたいと考えている。

## 委員 A

学校では避難訓練は実施していますが、登下校時や家にいるときに災害にあう可能性もあります。自分たちだけで行動できることが大切だと思う。そのようなことを話し合うの場なども今後設けていってほしい。

## 町 長

地域には防災士の方もいらっしゃるので、ローカルティーチャーという形で関わっていただいたり、子供たち同士で非常時に声を掛け合うことができるようになるとういと思う。

## 委員 B

もっと町の方に図書館を利用して欲しいと思っているので、まちじゅう図書館などはいいい取り組みだと思います。

## 委員 D

小中学校費に薬剤師報酬が計上されているが、具体的にどのような仕事をされているのか。

## 企画官

学校で使用する水道の水質検査、教室内の大気の状態や電気の照度検査を行ってアドバイスをいただいたり、児童生徒に薬の安全な使用の啓発などを行っていただいている。

## 8 閉 会